

横浜F・マリノス賞

上飯田小学校 6年 土江 紗那（父へ）

好きな物大集合弁当

いつもお父さんは仕事で大変だから、ボリュームもあるけれどそれに負けないくらい彩りや栄養も考えた。1時間で作るのは大変だったけれど、思いのこもったお弁当を作れたので、この経験を生かしてこれからのお弁当作りにつなげていきたい。



お弁当を見た瞬間、「食いたい、パワーが出そう」と思いました。お父さんが仕事で大変だから栄養があるお弁当をと書いてありましたが、スポーツ選手でも体力・パワーをつけるのに「食いたいお弁当」でした。（望月 選）

崎陽軒賞

上飯田中学校 2年 飯田 とよの（姉へ）

愛情詰め込み弁当

ひじきやワカメ等の海藻類には様々な栄養素が含まれているので、熱中症対策として使用した。電子レンジを使用することで時間短縮や洗い物を減らすことにもつながった。他の人のお弁当も栄養と一緒に食べたい人のことを考えていてすごいと感じた。



往復3時間通学の姉のことを思い、ボリューム・栄養・食べやすさなど愛情をたくさん感じるお弁当です。一つの器にごはんとおかずをバランスよく盛り付ける技術も高く、心と目で満足できるお弁当でした。（君塚義郎）

池商賞

上飯田中学校 2年 塚本 舜（家族へ）

夏のお弁当

栄養素のバランスがよく、色どりがきれいで、暑い夏でも食べやすいように考えた。調理では時間短縮やコロコロモチモチポテトの食感の工夫をした。家族に美味しい弁当を作ってあげることができて嬉しかった。また、豪華な賞品ももらえて嬉しかった。



わっぱに入ったボリューム満点のお弁当。その豪快さの中にしっかり作り込んだおかず。「夏のお弁当」にふさわしいドライカレーが食欲をそそります。創意工夫と知恵の詰まった美味しいお弁当でした。（松原文博）

よこはま学校食育財団 理事長賞

白根小学校 4年 渡邊 樹（アレルギーのある人へ）

三大アレルゲンなし友じゃう弁当

卵・牛乳・小麦の三大アレルゲンのある子でも食べられるお弁当なのでぜひ食べてほしい。唐あげはかたくりこにし色どりがほしくて卵やきにしようとしたけど大学いもにして黄色をとり入れた。初めて参加したけれどけっこううまく発表できた。楽しかった。



アレルギーのあるお子さんはたくさんいて、食べたくてもそれが口にできません。そういった友だちに注目し、アレルギーのないお弁当を作ってくれました。とても素晴らしいことだと思います。（永井 隆）

横浜ユース賞

十日市場小学校 5年 小林 かのん（姉へ）

姉上殿の13品

陸上部でがんばっている姉の大好きなものをつめた。産地や会社を確認しながら買い物をした。大河ドラマにちなんで13種類の材料を使ったり、献立名を考えるのは楽しかった。他の人や自分のプレゼンの感想を聞いて、また参加したいと思った。



陸上部でがんばっているお姉さんへの素敵なお弁当です。13種類の食材を使った料理がバランスよく配置されており、とてもおいしそう。レシピもプレゼンもすばらしかったです。（巻口 徹）

横浜すばいす賞

生麦中学校 1年 高橋 和花（小学校の担任へ）

ツナそぼろ&小松菜の横浜給食弁当

小学校の時給食が苦手で、あまり食べられなくて心配をかけたけど、給食のメニューを再現して作った。卵焼きとナムルには、横浜の地場産物の小松菜を入れた。作るの難しかったけれど楽しかった。いつかお弁当を渡して食べてもらいたい。



小学校1年と3年の時の担任への思いがお弁当にあふれていました。ツナそぼろは給食にとても忠実で、6年間の給食に関わっている栄養士としては、とても嬉しいです。（圖師雅子・池田ふみ子・川村恵子）